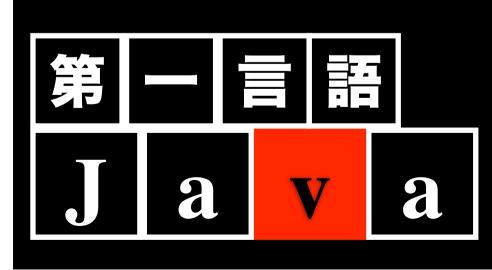
## Pitで救う世界

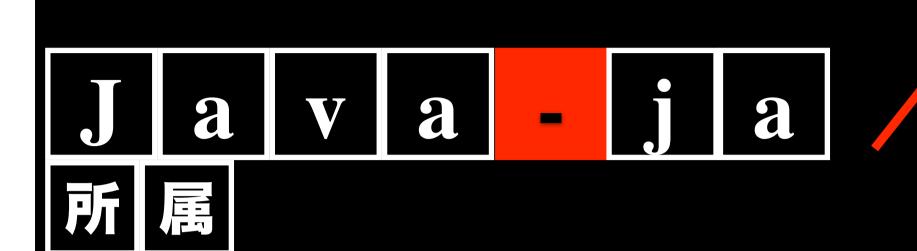
Yoshiori SHOJI



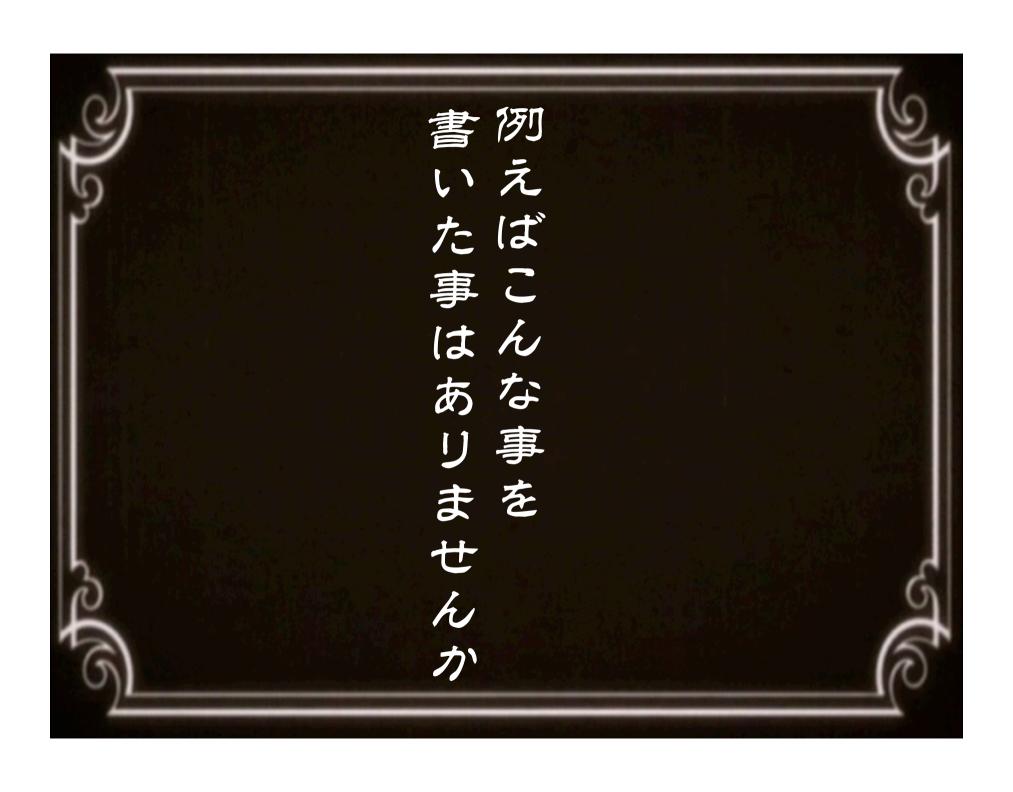
# 自紹介

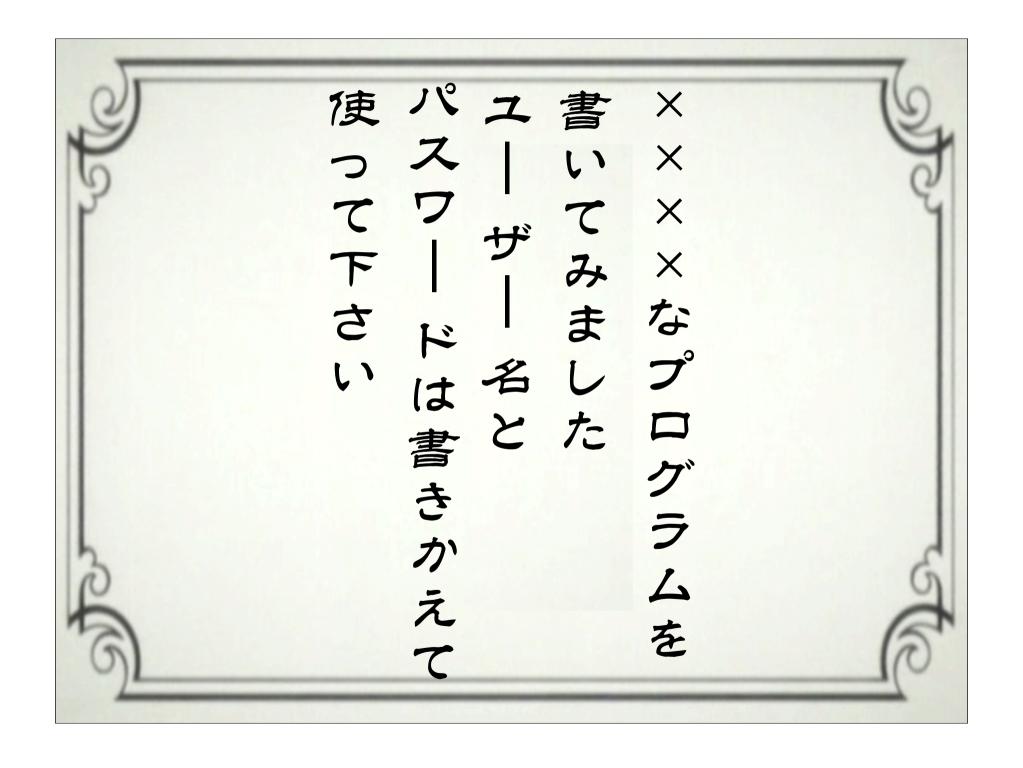














パスパスパスパスパス ス ス ス ス ス ザワザワザワザワ 名ド名はとお名はと書と書 は書き き か か か か え え え え え

ユ ユ ユ ユ ユ ユ ユ ユ 囯 標 標 標 ザ ザ ザ ザ ザ ザ ザ ザ を を を セ セ セ 7 / 名 名 名 名 名 名 名 名 名 夕 2 ح 夕 夕 ح ح ح ح ح 2 2 パ ノペ パ パ パ パ パ パ パ スワ ス ス ス ス ス ス ス ス (2 (2 に ワ ワ ワ ワ ワ ワ ワ ワ A 入 れ れ れ て て F F F F F F F F F スス は は は は は は は は は 7 書 書 書 書 書 1 書 書 書 書きかえ き き き き き ツチ き き き ツ ツ チ チ か か か か か か か か え え え え え え え え て て 7 て て て て







#### 一件あたりの時間

- 「ユーザー名とパスワードを書きかえ てから」と記述(10秒)
- 実際のソースコードで動作確認後に別の文字列に書きかえ(10秒)
- 合計20秒

### 一人あたり何件か

- ・僕の一年では6件
- 20秒 x 6
- 合計120秒/一年

#### 何人くらいが公開

- LL Future 来場者数 803人(16時現在)
- 120秒/一年 x 803人
- 合計 96,360秒/一年

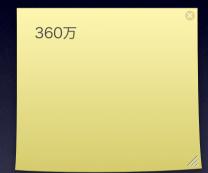
⊗ 9万6360

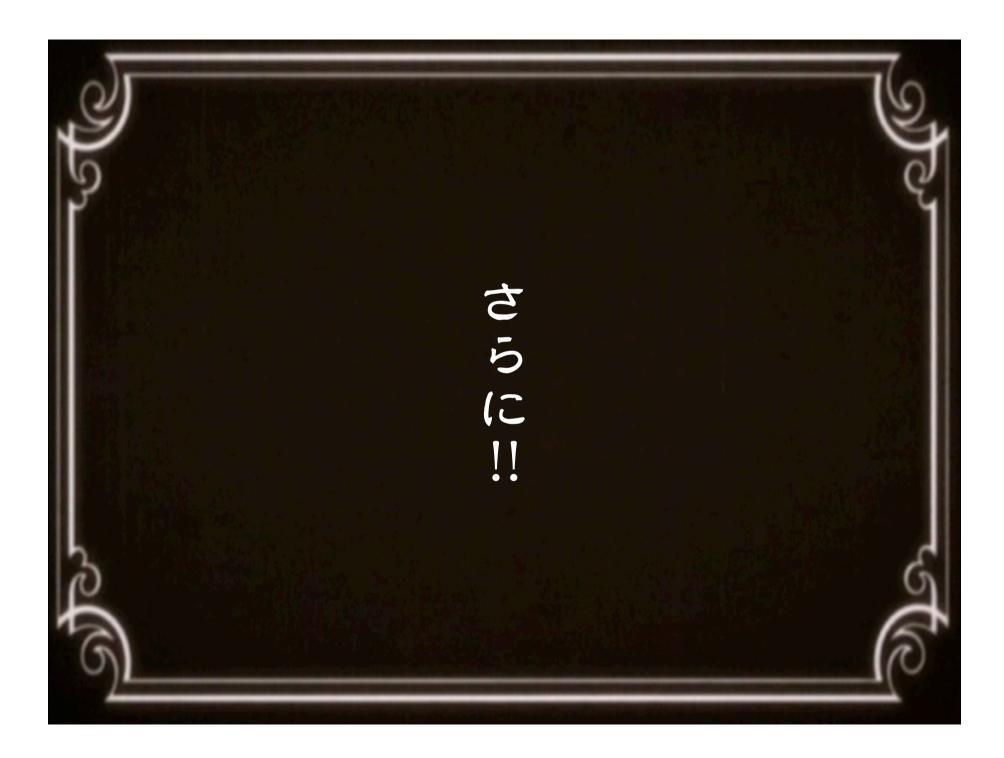
### 利用者側の時間

- ソースコードをエディタでひらいてユーザー名とパスワードを自分のものに書きかえ(30秒)
- とりあえず利用は12件/一年
- 合計360秒

### 何人くらいが利用

- ・とりあえず 1万人
- 360秒/一年 x 1万人
- 合計 3,600,000秒/一年





# こ、こんなコードが

><

```
// ~
my $user = 'dankogai';
my $passwd = 'kogaidan';
//~
```



#### 不正アクセス行為の禁止等に関する法律

次の各号の一に該当する者は、一年以下の 懲役又は五十万円以下の罰金に処する。



第三条第一項の規定に違反した者

## Googleさん

- passwd dankogai kogaidan に一致する日本語のページ 約 480 件中 1 10件目 (0.25 秒)
- 一年 31,536,000 秒 x 480 件
- 合計 15,137,280,000秒

3153万6,000

151億3728万0.000

#### 全合計

- 96,360秒 + 3,600,000秒+ 15,137,280,000秒
- 15,140,976,360秒
- 約500年!!!

9万6360

360万

151億3728万0,000 151億4097万6360

そこで Pit ですよ!

#### Pit

- account management tool
- ・設定されて無い時は\$EDITORで編集
- コマンドラインからも利用出来る
- プロファイルの変更も可能
- 色々な言語の実装アリ

#### サンプル

```
require "rubygems"
require "pit"
config = Pit.get("vox.com", :require => {
  "username" => "your email in Vox",
  "password" => "your password in Vox",
  "nickname" => "your subdomain in Vox"
})
                              from pit import Pit
                              config = Pit.get('twitter.com',{'require' : {
                                 'email': your email in Twitter',
                                 'password': your password in Twitter'
                              print config['email']
```

#### Pit kwsk

- \$HOME/.pit/ に設定ファイル
- pit.yaml に現在のプロファイル
- {プロファイル名}.yaml にデータ
- プロファイルは共通なので言語間でも データを共有出来る

#### 応用1

```
from pit import Pit

config = Pit.get('twitter.com',{'require' : {
    'email':'your email in Twitter',
    'password':'your password in Twitter',
    'db':'Path to dbm'
}}
```

ネット上のアカウントだけではなく DBのパスを入力したり

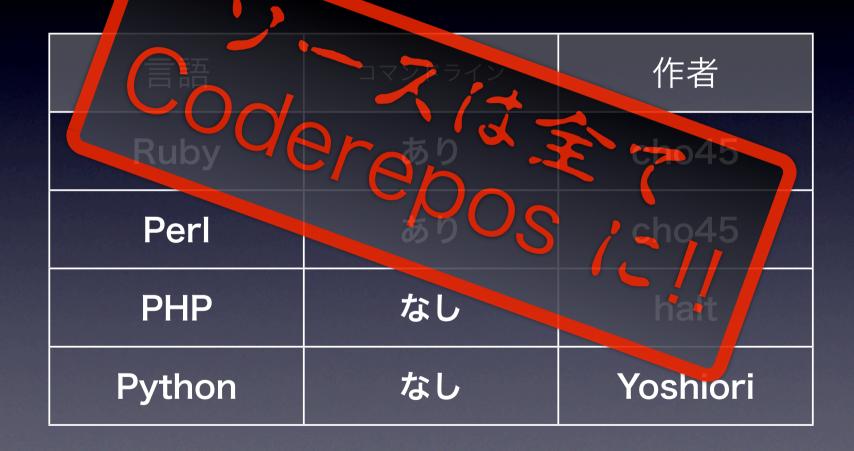
#### 応用2

```
from pit import Pit

Pit.set('example com',{'data' :{
    'password'.config['password'],
    'ipaddress':now_ip
}})
```

簡易DBとして使ったり





失われそうな 500年の為にも みんな Pit を使おう!

# Swing<sub>Eclipse</sub>

NetBeans<sub>SWT</sub>



# COMPELIZION....